

シルバーだより明石

銀の花

正会員数

1,450人

男 958人

女 492人

(平成30年8月1日現在)



蓮の花

【発行】一般社団法人 明石市シルバー人材センター

〒673-0026 明石市船上町5-2

電話 (078)922-5000 FAX (078)922-5040

URL <http://www.akashisilver.or.jp/>

【企画・編集】広報委員会

平成30年度 定時総会 報告

第一部 定時総会

平成30年5月29日（火）午後1時から明石市立市民会館中ホールにおいて、総会員数1,454人のうち、990人（委任状含む）出席のもと開催されました。

大西参与のあいさつに続き、来賓として、泉明石市長からご祝辞をいただきました。



続いて、10年会員（36人）に対する表彰が行われ、芦原会員が代表として、表彰状と記念品を受け取られました。



10年会員表彰

議長に北尾理事が選出された後、平成29年度の事業報告や平成30年度の事業計画、収支予算についての報告がありました。その後、議案の審議に入り、平成29年度決算や平成30年度の役員選任は、原案通り承認されました。

第二部 安全推進大会

総会に引き続いて、北澤安全委員長のあいさつに続き、安全宣言を行いました。

平成29年度は、22件の傷害事故がありました。事故は、自分自身が注意するしかありませんので、より一層、安全就業に努めていただきますよう、よろしくお願いします。



役員の退任について

本総会を以て、次の4人の役員が、退任されました。お疲れ様でした。

理 事 藤川 忠史
理 事 池田 紀年
理 事 澤田 瑞穎
理 事 高見 信子

（敬称略）





理事長就任挨拶

理事長 大西一正



この度、皆様方のご推举により、理事長に就任いたしました。

会員の皆様には、平素からシルバー人材センター事業の運営に格別のご理解、ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

当センターも発足以来、これまで会員数及び契約金額とも順調に増加を続けてまいりました。これもひとえに会員の皆様の親切・丁寧な仕事ぶりが高く評価されましたと、明石市をはじめ事業所、市民の皆様のご支援の賜物と、心から感謝を申し上げる次第です。

急激な少子高齢化の進展に伴い、労働力人口の減少が続く中で、働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識と経験を活かし、文字通り地域社会の担い手として、生涯現役で活躍し続けることがますます期待されています。その分、シルバー人材センターの果たすべき役割も一層大きくなつてくるものと考えております。

自主・自立、共働・共助というシルバー人材センターの理念のもと、会員同士がお互いに仲良く助け合いながら、その力を仕事に、そして地域活動に大いに發揮され、充実した日々を送っていただけるよう、役員並びに事務局職員一同、一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きご支援をお願いいたします。

終わりになりましたが、皆様には安全第一で、楽しく仕事をしていただき、いつまでもお元気でご活躍されますことを祈念申し上げます。

役員・会員永年表彰

平成30年度定時総会において、退任役員表彰ならびに10年間という永きにわたり就労された方々が、表彰を受けられました。おめでとうございます。栄えある受賞者のご氏名は、次の通りです。

センターとともに歩み、励んでこられた10年間に、感謝と拍手をお送りします。

今後も、シルバー人材センターの発展に、お力添えをお願いします。

理事	池	田	紀	年	澤	田	瑞	穎	高	見	信	子	大	水	西	照
市 田 久 满 池 水 永 福 古	田 新 誠 紀 安 弘 井 美	司 治 一 年 弘 智 佐 子 福 美 子 家	山 東 濱 川 稲 藏 後 藤 穂 原 東	内 中 寄 留 増 章 藤 寻 義	逸 田 信 利 一 二 男 長 文 秋	美 勉 行 福 高 長 若 美	中 岸 芦 原 福 野	辰 巴 宏 正 一 二 男 長 若	田 由 宏 浩 福 清 敏 文 美	あさみ 之 浩 和 敏 文 重	上 松 永 澄 東 中 今	野 原 神 永 澄 東 中 今	忠 照 幸 田 美	幸 子 雄 樂 川 義 代	大 水 芝 渡 渡 渡 瀬	照 喜 健 漣 (敬称略) (入会順)

以上 理事 3人
会員36人

安全委員会からのレポート 事故を無くしましょう

安全委員会

平成30年度安全推進大会実施!!

平成30年5月29日(火)、定時総会の第2部において、安全推進大会を開催いたしました。

平成29年度に発生した事故件数は、22件と過去5年のうちで最も多かった。

平成30年度は、事故を減らしていただくため、ペナルティ制度を実施し、安全委員による事故を起こした会員へのヒアリングを実施することにより、今後の安全対策に役立てていきたいと考えております。



安全パトロールを強化!!

今年度は、月1回のペースで、安全パトロールを実施していく予定です。

今年も引き続き、安全パトロールをおこない、安全就業を徹底していただくよう注意喚起していきます。

平成29年度の事故状況!!

昨年度は、傷害事故22件、物損事故が2件発生しております。

保険金額では、傷害事故4,067,802円、物損事故292,253円になっております。

今後、事故を起こさないように、一人ひとり安全就業を心がけて業務を行なってください。

地域活動委員会からのレポート

地域活動委員会

2地区で、地域班新役員に委嘱状交付!!

1月と2月に、2地区(魚住、二見)で、地域役員の任期満了に伴い、新役員が決定しました。

地域役員委嘱とともに、講習会も実施させていただきました。

1月30日(火) 魚住地区で、交通安全講習会

2月27日(火) 二見地区で、交通安全講習会

(自動車シミュレーター)



今年度は、6地区で、地域役員の任期が満了になります。

6月魚住東地区・7月朝霧地区・9月野々池地区・10月大蔵・錦城地区・11月大久保・江井島／大久保北・高丘地区。

各地区新役員の皆様には、委嘱状交付及び講習会開催内容を随時、ご案内させていただきますので、ご協力をお願いいたします。



トライヤル・ウィークを受け入れました

6月5日(火)と7日(木)の2日間、衣川中学校から、男子生徒(4人)がトライヤル・ウィークで、会員(3人)より指導を受け、障子や襖、網戸の張り替え作業を体験しました。

(生徒たちの感想)

- 障子の紙の張り付けや、網戸のつけ方など、普段しない作業ができ、新鮮で楽しかったです。
(松本 朝登君)
- 最初は面白くなかったですが、作業をするうちにやさしい会員の指導のおかげで、楽しくなりました。障子や襖、網戸などの歴史についても深く知ることが出来ました。
(中西 洋月君)
- 今日、教えてもらったことは、家ですることはないとと思うので、貴重な体験でした。また、シルバー人材センターがどんなことをしているところか、わからなかつたですが、パンフレットとその説明でよくわかりました。また、お礼の言葉までいただき感謝しています。
(古賀 紳君)
- 最初は難しかったですが、やさしく教えてもらえて、できるようになりました。障子は、一度ホコリを落としてから水でぬらすと簡単に取れました。襖は、意外にも大きくて、張り替え作業は、難しい仕事だと感じました。
(河村 晃翔君)



同好会(サークル)活動報告

● ぶらりウォッチング

6月16日、神戸市須磨離宮公園にアジサイの観賞に出かけました。爽やかなアジサイ、バラの花も少し残っていて楽しい一時を過ごしてきました。

現在会員は、9人です。花見に、紅葉狩りに、年に4回活動しています。

- 会費: 実費のみ
- 連絡先: 渡辺邦子さん (090-1962-2308)



● カラオケ同好会

明石駅近くのジャンボカラオケ店で、月2回美声を張り上げて得意の持ち歌を披露しています。

カラオケはストレスを発散出来、元気になると言われていますが、皆さん元からお元気なようです。

カラオケファンの熟年部門で歌唱賞を頂いた加登さん、見事な声量です。

カラオケは認知症予防にも効果があるとの事です。と一緒にいかがですか。

現在の会員数は、9人

- 第2水曜日、第4水曜日 13:00~17:00
- 会 費: 半年1,000円 ■ 連絡先: 加登憲良さん (090-3865-4886)



各委員会から活動のお知らせ

明石市シルバー人材センターでは、組織体制の充実に向けて、各委員会を設け、理事を中心に就業機会の拡充をはじめ、会員拡大や事業の推進等、積極的な活動を展開しています。その主な取り組みをご紹介します。(敬称略)

適正就業委員会

委員長 井上 一美

会員の皆様方に、適正就業委員会の活動内容について、ご説明します。

基本的には、明石市シルバー人材センター適正就業基準に基づき、会員の就業について、適正かつ公平に、その機会を提供するため、就業の適正化を推進することを目的としております。

具体的には、私達がまず適正就業ガイドラインの内容について、勉強会を開き、次に会員向けの研修会の開催を計画し、意見交換を実施。また、就業適正化が対象会員については、積極的なワークセミナーを推進するため、センターも会議を持って、推進計画の推進状況の報告を受け、点検、評価し、理事会に報告します。

委員会としまして、当センターに集う会員の皆様方が、健康で、楽しく働けますよう、頑張ってまいりますので、ご協力よろしくお願いします。

女性委員会

委員長 早川 ツツ子

現在、約480人の女性会員がおられます。事務局のご指導と応援を受け、役員の女性理事と数人の会員の皆さんで、月1回の会合を持ち、年間行事を計画し、以下のことを実行しています。

就労は勿論ですが、調理実習、家事援助、子育て支援等々の研修会、また、他市SC(養父市、加古川市、芦屋市等)を訪問し、取り組み内容等を勉強しています。

年末に開催の“女性の集い”は、大変好評を得、年々参加会員数も増えています。手芸同好会、ハーモニカ同好会にも参加していただいて、発表の場にもなっています。今後も、恒例の行事として、継続していくければ話し合っています。

今後、開催される女性のみの入会説明会に、多くの女性が参加され、会員增加に繋がっていければと願っています。

地域活動委員会

委員長 北尾 保英

役員の皆さんと共に、次の目的で活動して頂いています。

1. 会員の連帯意識を高める。
2. センターと会員の連絡体制を密にする。

地域委員会として、平成29年度は、次の活動を致しました。

1. シルバーフェスティバル

地域班活動連絡会議で、詳細打ち合わせ

2. 清掃ボランティア 明石駅周辺を清掃

3. 交通安全講習 (安全委員会と共同)

1) 自転車シミュレーター (望海地区)

2) ドライブシミュレーター (魚住・二見地区)

4. 車椅子支援講習 体験実習 (衣川地区)

5. 地区役員の委嘱 衣川・望海・魚住・二見地区

6. 総会議案書の配布 (兼安否確認)

過去に、下記講習会も実施しました。

- ・健康づくり
- ・認知症サポーター
- ・ボランティア
- ・接遇

地域班として、活動及び講習会にも参加して、相互の情報交換を密にして、就業レベルを更に上げていけばと思われます。



就業・会員拡大委員会

委員長 荒川 克博

当委員会は、その名称が示す通り、就業機会の拡充(就業先の開拓)や会員の増員を目的として組織された専門委員会です。

つまり、当センター事業の根幹に直結する部分ですから、それだけ重責を担っているとの自覚を持って運営しております。

当委員会を構成するメンバーは、理事会から3人、事務局から理事長、局長、以下職員数人と日常の開拓業務(営業活動)を担当する実践部隊(数人)で構成されます。(本年度の陣容の整備が待たれます。)(旧体制は、昨年9月で満期解除されました。)

当委員会の主たる役割は、実践部隊の開拓活動を全方位的に支援し、多角的に管理し、拡大活動全般の効率的、効果的推進を積極的にリードすることにあります。



広報委員会

委員長 坂本 正子

一般社団法人明石市シルバー人材センターの会員の皆様方等に、楽しく読んでいただけるよう、お知らせ情報誌として、シルバーだより明石「銀の花」を年2回(1月、8月)発行しています。(発行部数3,000部)

広報誌シルバーだより明石「銀の花」のモットーとして、『会員で作り、会員に楽しく読んでいただける事』を目指しています。

そのため、昨年度より、会員から編集者を募集し、3人のメンバーが加わりました。広報委員(2人)、会員(3人)、職員(3人)で、編集会議を1回の発行につき、3回程度開催しています。普段より情報をを集め、表紙・テーマ等の取材に出向き、内容を検討し、約2か月かけて発行しています。



会員ふれあい広場

『センターと共に歩んで』(21)

今回は各年代の方に登場していただきました。



田中 照代さん (60歳代)
「溶岩石焼 おかもと」就業

6月末の金曜日、日々お忙しい中をわざわざお休みをとっていただき、お会いさせていただきました。朝から穏やかな日和でしたが、お約束の時間が迫ったとたん大変激しい雨降りとなり、慌ててしまいました。それにもかかわらずご都合をつけてください、にこやかに待ち合わせの場所においてくださいました。お仕事のせいいか、身のこなしが身軽な印象でした。

今のお仕事には、お家の事情もあって躊躇したものの、簡単な仕事で時間もあまり長くないからとシルバーから勧められて、お引き受けされたとのこと。週4日でおおむね1日3~4時間の就業をされており、主たる仕事は、お弁当の注文取りと、お弁当の詰め合わせ、それを配達先ごとに整えること。

初めは、早朝の注文の電話に苦戦されたとのこと、聞き取れなかったり、聞き直しが多くなり、気落ちされたそうです。それとお昼に届ける注文のため、早さが要求され、動きについていくのに時間がかかりましたとのこと。

でも今では1年以上たってずいぶん慣れ、若い方が都合の悪い時など、できる範囲でカバーできるようになりましたと、にこやかに話されておりました。時に料理の下ごしらえもお手伝いされており、だんだん仕事の範囲が広がって、シルバーならではの働き方をされているようでした。

生き生きとした表情をされていたことから、お仕事を楽しんでらっしゃる様子がうかがえました。シルバーでもそれなりに欠かせない方として活躍できるということをお話を通して垣間見せていただいたようでした。

(中村 かよ子)



守田 義昭さん (70歳代)
レンタサイクル「駅リンくん」西明石店 就業

守田義昭（74歳）さんは、某大手製造業のエンジニアとして活躍し、65歳で退職。その後は大好きなゴルフや家政夫等で5年間を費やし、70歳の時、あるシルバー会員の方の紹介で会員になりました。

会員になり約1年後から、JR西日本の子会社である「JR西日本レンタカー＆リース株式会社」の「レンタサイクル駅リンくん西明石店」の店舗業務に従事しています。

守田さんは、開設当初からリーダーとして、まとめ役をやっていますが、職場の人間関係、所謂、コミュニケーションが非常にいい事を強調していました。

この仕事は、全員が初めて経験する事ばかりでした。各人の得意分野とするパソコン操作、メンテナンス、日曜大工等の特性を生かしてもらって、書式の制改定、自転車のサドル調整治具の製作、道工具掛けの設置、自転車整列のライン引き、表示類の作成、予備品格納棚の設置等々。正に個々人の自主性が生んだ手作りの職場になっていまして、全員の力の結集が成し得た貴重な財産であると語っており、お客様からも「整然とした気持ちの良い職場」と評価もらっています。

こうして、老年ながら、過去に経験のない店舗業務に携わっていく事で、頭の体操、接遇、健康管理等の向上にも大変役立っていて充実感に溢れています。

守田さんは、良きメンバーに恵まれて、毎日楽しく働かせて戴いている事への感謝の念と、今後も、シルバー会員としての、存在価値を増々高めて行きたいと力強く語っていました。

(芝岡 健一)



森岡 光雄さん (80歳代)
植木の剪定、刃物研ぎ

梅雨さなかの怪しい空模様の過日、とある民家で森岡さんが就業（植木剪定）されている所に、お邪魔して直接インタビューしました。

Q 1：植木剪定の就業経緯は？

A 1：昔から、この様な事が好きで、自宅や知人の庭手入れ等をやっていた流れで来ています。植木剪定の講習会講師も10年以上やっています。

Q 2：今のお仕事での、喜楽・苦労・心がけ等は？

A 2：この仕事は趣味の延長みたいなもんやし、お客様からのお褒めや感謝の言葉が嬉しいです。夏場は昼までに切り上げ、冬はカイロで凌いでいます。心がけ一番は、お客様第一で。今この仕事も2~3人の仕事量だが、人も居ないし、お客様も1人仕事の方が気づかいも楽なようです。

Q 3：このお仕事は高所作業・刃物取扱・虫され等の危険が多いのでは？どの様な事を注意していますか？

A 3：先ず安全第一で安全帯は常時付け、高所時は必ず使用しています。蜂はいきなり来ないので様子を観て対応しています。

Q 4：お仕事を永く続けられている健康法とか秘訣はありますか？

A 4：身体に悪い事はしない。煙草も元々しませんし、お酒もダメです。健康である事の2~3割は努力、7~8割は持って生まれた事だと思います。

(岩佐 守勝)

事務局からのお知らせ

◆熱中症予防対策

今年も、去年を上回るペースで熱中症による健康被害が急増しています。会員の皆様、熱中症対策は、万全ですか? 6月に、関連チラシをお配りしていますので、今一度、ご確認ください。

こまめな水分・塩分の補給、扇風機やエアコンの利用等の熱中症予防で、今しばらく、ご注意いただきますようお願いします。

また、厚生労働省ホームページ [厚生労働省 热中症](#)を検索すれば、予防のための関連情報等を詳しくご覧いただけます。

熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感

重症になると…

- 返事がおかしい、意識喪失、けいれん、からだが熱い

暑さを避けるために

室内では…

- 扇風機やエアコンで温度を調節
- 遮光カーテンやすだれ、打ち水を利用
- 室温をこまめに確認



外出時には…

- 日傘や帽子を着用
 - 日陰を利用し、こまめな休憩
 - 天気のよい日は、日中の外出ができるだけ控える
- からだの蓄熱を避けるために…**
- 通気性のよい吸湿性・速乾性のある衣服を着用
 - 保冷剤、水、冷たいタオル等で、体を冷やす

こまめに水分を補給するために

- 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくとも、こまめに水分・塩分、経口補水液などを補給

◆会員親睦旅行について

平成30年9月29日(土)、30日(日)、両日ともに、小豆島方面(二十四の瞳・寒霞渓)の日帰り旅行を予定しています。

◆会員作品展について

平成30年10月22日(月)から10月31日(水)まで、JR大久保駅前市民ギャラリーで予定しています。

◆第3回シルバーフェスティバルについて

平成30年12月に、開催予定です。

親睦旅行、作品展、シルバーフェスティバル等の詳細については、別途、会員各位にご案内します。

◆配分金振込日のご案内

就業月	振込月日	備考
7月分	8月15日(水)	
8月分	9月14日(金)	
9月分	10月15日(月)	
10月分	11月15日(木)	下半期会費納付月
11月分	12月14日(金)	
12月分	1月18日(金)	

◆平成29年度事業実績報告

(平成29年4月～平成30年3月)

- 会員数(月末) 1,419人
- 就業実人員(人) 1,246人
- 就業率(%) 87.8%
- 受注件数 4,327件
内訳(請負 4,264件 派遣 63件)
- 契約金額合計 778,400千円
内訳(請負 738,704千円 派遣 39,696千円)

編集後記

- 表紙の写真は、明石市西江井島のため池(江井島皿池)に、咲いている「蓮の花」を撮影したものです。
写真撮影者は、編集委員 芝岡健一さんです。
- 新編集委員が参加して4回目の発行です。少し趣向を凝らし、楽しく読んでいただけるよう努めています。
- 会員の皆さんに、お願いです。皆様に読まれる広報誌づくりに貢献するため、様々な情報を提供してください。
- 暑い日が続いておりますので、体調には十分気をつけて、お過ごしください。
(広報委員 松谷)